

レジメンコード 032008

レジメン名称 FOLFIRI/Cmab (導入)

投与間隔 14 日

備考

病日 1 日目

ページ数：1/3

<薬品名・用法>	<用量>	<メモ>
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 後) パロノセトロン点滴静注バッグ0.75mg/50mL「タイウ」 アロカリス点滴静注235mg [10mL/B] デキサート注射液6.6mg [2mL/B] ポララミン注5mg [1mL/A] ○化学療法で実施 ① 点滴時間 30分	1 袋 1 瓶 1 瓶 1 管	
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 大塚生食注 [500mL/B] アービタックス注射液100mg [20mL/B] ○化学療法で実施 ② 点滴時間 2時間	500 m L 400 m g / m ²	
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 テルモ生食 [100mL/袋] ○化学療法で実施 ③ 点滴時間 1時間	100 m L	
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 大塚生食注 [250mL/袋] 後) リナカ塩酸塩点滴静注液100mg「SUN」 [5mL/B] ○化学療法で実施 ④ ⑤と同時に投与開始 点滴時間 2時間	250 m L 150 m g / m ²	
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 大塚生食注 [250mL/袋] レボホリナート点滴静注用100mg [NP] ○化学療法で実施 ⑤ 側管 ④と同時に投与開始 点滴時間 2時間	250 m L 200 m g / m ²	
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 テルモ生食 [100mL/袋] 後) フルオロウラシル注1000mg「トロー」 [20mL/B] ○化学療法で実施 ⑥ 点滴時間 15分	100 m L 400 m g / m ²	

レジメンコード 032008

レジメン名称 FOLFIRI/Cmab (導入)

投与間隔 14 日

備考

病日 1 日目

ページ数：2/3

<薬品名・用法>	<用量>	<メモ>
<p>埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 大塚生食注[250mL/袋] 後) フルオロウラシル注1000mg「トーフ」 [20mL/B] ○化学療法で実施 ⑦ 生食はtotalで230mL、インフューザーポンプ (5mL/hr) 点滴時間 46時間</p> <p>— 以下余白 —</p>	<p>230 m L 2400 m g / m²</p>	

レジメンコード 032008

レジメン名称 FOLFIRI/Cmab (導入)

投与間隔 14 日

備考

病日 8 日目

ページ数：3/3

<薬品名・用法>	<用量>	<メモ>
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 テルモ生食[100mL/袋] デキサート注射液6.6mg [2mL/B] ポララミン注5mg[1mL/A] ○化学療法で実施 ① 点滴時間 30分	100 m L 1 瓶 1 管	
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 大塚生食注[250mL/袋] アービタックス注射液100mg[20mL/B] ○化学療法で実施 ② 点滴時間 1時間	250 m L 250 m g / m ²	
埋込型カテーテルによる中心静脈栄養 テルモ生食[100mL/袋] ○化学療法で実施 ③ 点滴時間 1時間 — 以下余白 —	100 m L	